

# エコアクション21 環境活動レポート



第3版

(平成28年10月26日発行)

運用期間：平成27年4月～平成28年3月

 快適な暮らしを創造する  
**OKAMURA 株式会社 オカムラ**  
TEL:0964-33-0131 FAX:0964-33-0985



## I. 環境方針および行動指針

### 環境方針

株式会社 オカムラは、事業活動を通じ、安心・安全・安定した地域社会実現のため環境に関する行動指針を定め、完遂に向け邁進します。

### 行動指針

環境方針の実現に向けて以下のことを行動指針と致します。

1. 循環型社会の構築に向け、先進技術の導入等によりリサイクル率を向上させ廃棄物排出量及び総排水量の抑制を行います。
2. 作業の安全に心掛け、火気・臭気・排水に細心の注意を払い環境の汚染を防止します。
3. 環境関連法令等を遵守し、社内及びお客様・地域のみなさまが安心して暮らせる環境づくりに努めます。
4. エコドライブや節電を実践し、二酸化炭素排出量の抑制に取り組みます。
5. 環境に配慮した製品や資機材の購入を推進します。
6. 化学物質を適正に管理します。
7. この環境方針を全社員に配布及び掲示し、環境への意識高揚を図るとともに、職場以外においても、行動指針を順守します。

改訂日：平成 25 年 1 月 5 日

株式会社 オカムラ

代表取締役 **岡村健志**

# 目次

I. 環境方針および行動指針 .....	3
目次 .....	4
II. 組織概要 .....	6
1. 事業所概要 .....	6
2. 社有地（対象事業所） .....	7
◆ 本社事務所 .....	7
◆ 社員駐車場① .....	7
◆ 本社ビル管理係倉庫・車庫 .....	7
◆ リサイクル事業部 .....	7
◆ リサイクルセンター .....	7
◆ 社員駐車場② .....	7
◆ リサイクル事業部駐車場 .....	7
◆ 環境保全部倉庫・作業場 .....	7
◆ 熊本南営業所（クリクラ熊本） .....	7
◆ 対象事業所位置図 .....	8
◆ 対象事業所位置図（熊本南営業所） .....	9
3. 組織図 .....	10
4. 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先 .....	10
5. 事業内容 .....	11
◆ 一般廃棄物収集運搬業務 .....	11
◆ 産業廃棄物収集運搬業務 .....	12
◆ 特別管理産業廃棄物収集運搬業務 .....	12
◆ 一般廃棄物中間処理業務 .....	13
◆ 産業廃棄物中間処理業務 .....	13
◆ 産業廃棄物処理施設 .....	14
◆ 産業廃棄物処理実績 .....	14
◆ 処理工程図 .....	15
III. 環境マネジメントシステム運営 .....	21
1. 適用範囲 .....	21
2. 実施体制 .....	22
3. 役割分担表 .....	23
4. 環境目標 .....	24
◆ 中期（3か年）環境目標（平成26年度～平成28年度） .....	24
5. 環境活動計画 .....	25
6. 環境目標の実績 .....	26
7. 環境活動計画の取組状況とその判定 .....	27

8.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに 違反、訴訟等の有無 .....	28
9.	取組結果とその評価、次年度の取組内容 .....	28
◆	電力使用量の削減 .....	28
◆	化石燃料使用量の削減 .....	28
◆	水使用量の削減 .....	28
◆	一般廃棄物（可燃ごみ）の排出量削減 .....	28
◆	受託産業廃棄物（中間処理）のリサイクル率100%推進 .....	29
◆	グリーン購入率の向上 .....	29
◆	化学物質の適正管理 .....	29
◆	社会貢献・清掃活動実施 .....	29
10.	代表者による全体評価と見直しの結果 .....	29

## II. 組織概要

### 1. 事業所概要

事業所名 株式会社オカムラ  
代表者 代表取締役 岡村 健志  
住所 熊本県宇城市松橋町久具 1948-1  
TEL 0964-33-0131  
設立年月日 昭和61年5月16日  
従業員 168名  
資本金 1,000万円

事業内容（認証登録対象範囲）

<リサイクル事業部>

一般・産業廃棄物収集運搬業務

一般・産業廃棄物中間処理業務

管洗浄業務

衛生器具レンタル

<総合管理部>

ビル清掃

貯水槽・配水池清掃

給水装置管理

一般建設業 ※対象範囲として追加予定

<環境保全部>

工業排水処理施設維持管理

下水道維持管理

農業排水処理施設維持管理

浄化槽管理

し尿汲み取り

<営業部>

飲料水販売業

<指定管理部>

公共施設指定管理業務 ※対象範囲外

売上高 813,011千円

（事業会計年度：平成27年4月～平成28年3月）

## 2. 社有地（対象事業所）

### ◆ 本社事務所

住 所 熊本県宇城市松橋町久具 1948-1  
T E L 0964-33-0131  
F A X 0964-33-0985  
延べ床面積 497.70㎡

### ◆ 社員駐車場①

住 所 熊本県宇城市松橋町久具財間 1954  
面 積 680.00㎡  
管 理 者 前田 光也

### ◆ 本社ビル管理係倉庫・車庫

住 所 熊本県宇城市松橋町久具財間 1953-2  
延べ床面積 321.00㎡  
管 理 者 前田 光也

### ◆ リサイクル事業部

住 所 熊本県宇城市松橋町久具 1821-1  
T E L 0964-27-8686  
F A X 0964-27-8700  
延べ床面積 2,097.00㎡

### ◆ リサイクルセンター

住 所 熊本県宇城市松橋町久具 1822-1  
T E L 0964-27-8686  
F A X 0964-27-8700  
延べ床面積 512.83㎡

### ◆ 社員駐車場②

住 所 熊本県宇城市松橋町久具微雨 1800  
面 積 502.00㎡  
管 理 者 竹口 功

### ◆ リサイクル事業部駐車場

住 所 熊本県宇城市松橋町久具微雨 3088  
面 積 898.80㎡  
管 理 者 木村 泰久

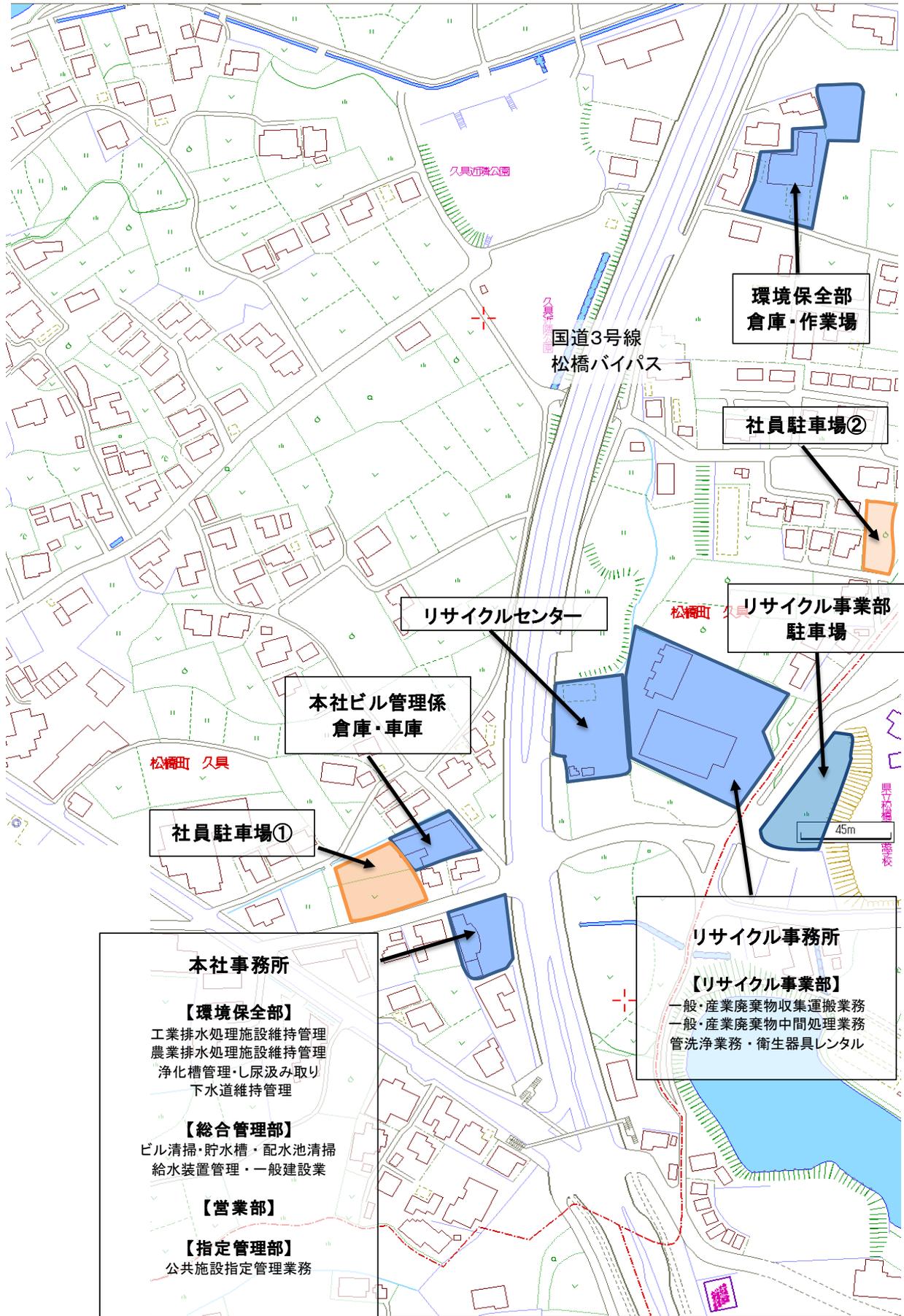
### ◆ 環境保全部倉庫・作業場

住 所 熊本県宇城市松橋町久具微雨 1707-2  
延べ床面積 331.43㎡  
管 理 者 吉川 博

### ◆ 熊本南営業所（クリクラ熊南）

住 所 熊本県熊本市南区富合町志々水 191  
T E L 096-358-4466  
F A X 096-358-4467  
延べ床面積 105.00㎡

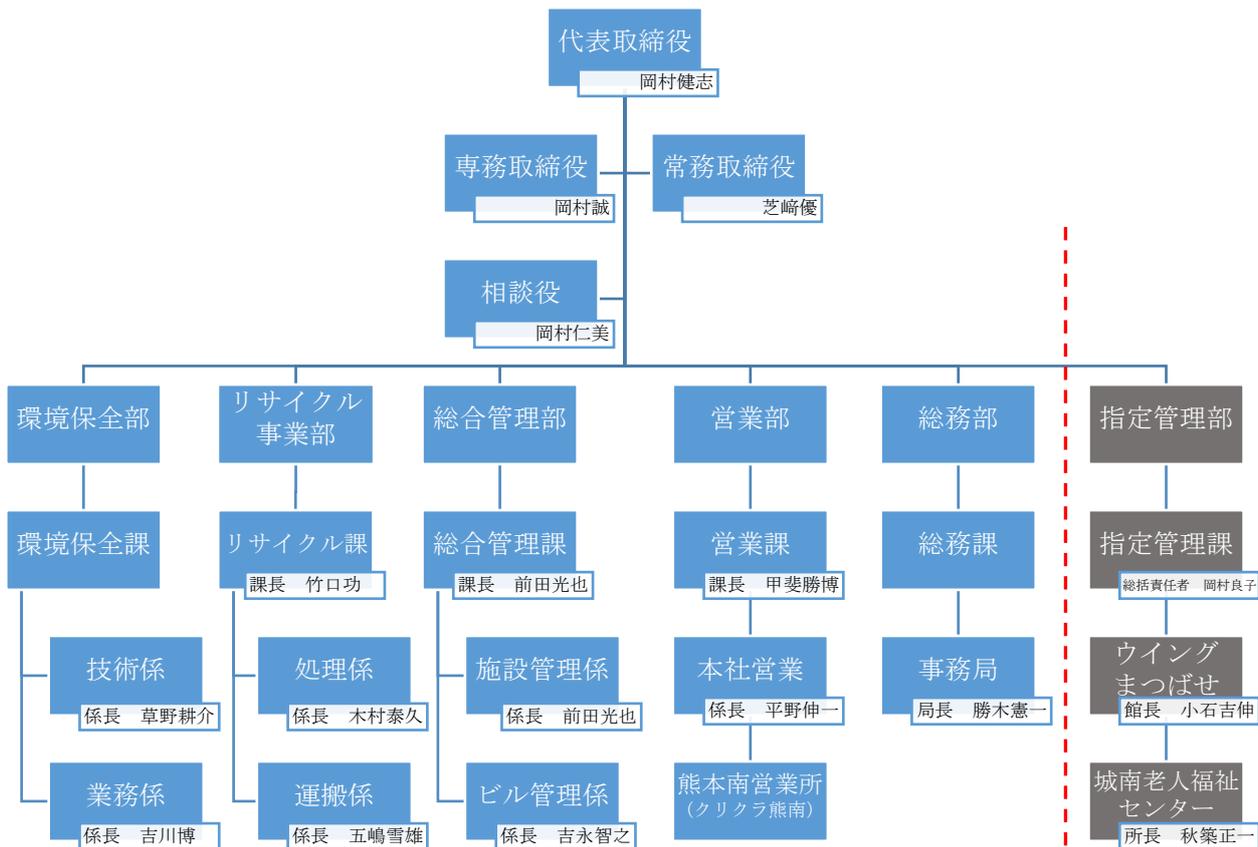
◆ 対象事業所位置図



◆ 対象事業所位置図（熊本南営業所）



### 3. 組織図



※指定管理業務を行っている『ウイングまつばせ・城南老人福祉センター』は、対象範囲には含まれませんが、環境に配慮した運営を行っております。

### 4. 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

・環境管理責任者

常務取締役 芝崎 優

TEL : 0964-33-0131

FAX : 0964-33-0985

・環境管理担当者

課長 竹口 功

TEL : 0964-33-0131

FAX : 0964-33-0985

## 5. 事業内容

### ◆ 一般廃棄物収集運搬業務

許認可等の種類	許認可番号等	登録車両番号	
一般廃棄物収集運搬業	熊本市 第16R-140号	熊本 800 す 9352 熊本 46 と 7767	熊本 800 さ 6366
	宇城市 宇城市環第1165-11号 し尿及び浄化槽汚泥を除く 一般廃棄物	熊本 800 す 5470	熊本 800 す 1265
		熊本 800 す 4446	熊本 800 す 4456
		熊本 800 す 5471	熊本 800 す 7013
		熊本 800 す 7194	熊本 800 す 7684
		熊本 800 す 8386	熊本 400 た 2669
		熊本 100 す 5288	熊本 100 さ 9872
熊本 400 そ 9485		熊本 100 は 2747	
熊本 800 す 9516		熊本 800 す 5330	
熊本 100 せ 4834		熊本 100 せ 4800	
熊本 88 す 9513	熊本 100 せ 9390		
熊本 400 と 7958	熊本 800 せ 348		
宇城市 宇城市環第1168-3号 ※し尿及び浄化槽汚泥	熊本 800 す 5261	熊本 800 す 1326	
	熊本 800 す 4176	熊本 800 さ 6518	
	熊本 800 さ 8466	熊本 88 す 6341	
	熊本 800 せ 278		
宇土市 第2号	熊本 800 す 4456	熊本 800 す 4446	
	熊本 88 す 9513		
氷川町 氷川町許可第28-3号	熊本 800 す 4456	熊本 800 す 7013	
	熊本 800 す 4446	熊本 100 せ 9390	
	熊本 88 す 9513		
美里町 美里衛下第421号	熊本 100 せ 4834	熊本 800 す 5470	
	熊本 800 す 5471	熊本 800 す 4446	
	熊本 800 す 4456	熊本 800 す 7013	
	熊本 100 は 2747	熊本 100 さ 9872	
	熊本 400 そ 9485	熊本 400 た 2669	
	熊本 100 す 5288	熊本 100 せ 4800	
熊本 800 す 5330	熊本 88 す 9513		
八代市 許可(収)第28-40号	熊本 800 す 4446	熊本 800 す 4456	
	熊本 100 せ 9390	熊本 800 す 7013	
	熊本 800 す 5470	熊本 800 す 5471	

## ◆ 産業廃棄物収集運搬業務

許認可番号等	熊本県 第 04300004186 号		
登録車両番号	熊本 800 す 8584 熊本 100 さ 9872 熊本 400 た 2669 熊本 100 は 2747 熊本 100 せ 4800 熊本 100 は 4416	熊本 400 つ 8187 熊本 800 は 1896 熊本 100 す 5288 熊本 800 す 9516 熊本 100 せ 4834 熊本 100 せ 9390	熊本 88 す 9513 熊本 400 そ 9485 熊本 100 す 7870 熊本 800 す 5330 熊本 800 す 5471
事業区分	収集運搬業 (積替及び保管行為を含まない)		
取り扱う産業廃棄物の種類	紙くず、木くず、繊維くず、がれき類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、金属くず、ゴムくず、動植物性残さ、廃プラスチック類、廃油、廃酸、廃アルカリ、燃え殻、汚泥（これらのうち石綿含有産業廃棄物を含み、自動車等破砕物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。）		

許認可番号等	福岡県 第 04000004186 号		
登録車両番号	熊本 100 は 2747 熊本 100 せ 4800	熊本 100 せ 4834 熊本 100 は 4416	熊本 100 す 7870
事業区分	収集運搬業 (積替及び保管行為を含まない)		
取り扱う産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等、（以上 3 品目については、自動車等破砕物を除く。）、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、動植物性残さ		

## ◆ 特別管理産業廃棄物収集運搬業務

許認可番号等	熊本県 第 04350004186 号	
登録車両番号	熊本 800 す 9516 熊本 100 せ 4800	熊本 800 す 5330 熊本 100 せ 4834
事業区分	収集運搬業 (積替及び保管行為を含まない)	
取り扱う産業廃棄物の種類	廃酸（水素イオン濃度指数が2.0以下のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、廃アルカリ（水素イオン濃度指数が12.5以上のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、感染性産業廃棄物	

許認可番号等	福岡県 第 04050004186 号	
登録車両番号	熊本 100 せ 4800	熊本 100 せ 4834
事業区分	収集運搬業 (積替及び保管行為を含まない)	
取り扱う産業廃棄物の種類	廃油（揮発油類、灯油類及び軽油類に限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、廃酸（水素濃度指数 2.0 以下のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、廃アルカリ（水素イオン濃度指数 12.5 以上のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、感染性産業廃棄物 以上 4 品目	

## ◆ 一般廃棄物中間処理業務

許認可番号等	宇城市 宇城市環第 1175-2 号
取扱一般廃棄物の種類	し尿及び浄化槽汚泥を除く一般廃棄物
選別	磁力選別機 (5.0t 未満/8hr) 手選別ベルトコンベア
溶融	1 施設 (発泡スチロール 320 kg/8hr)
破碎	2 施設 (5.0t 未満/8hr×2 施設)
圧縮	1 施設 (金属 5.0t 未満/8hr ・ 空き缶 5.0t 未満/8hr)
圧縮梱包	1 施設 (廃プラ 80t/8hr)
減容	1 施設 (ペットボトル 5.0t 未満/8hr)
その他	計量器×1 施設・車両 (フォークリフト) × 2 施設

## ◆ 産業廃棄物中間処理業務

許認可番号等	熊本県 許可番号 第 04320004186 号	
許可の年月日	平成 24 年 2 月 8 日	
許可の有効期限	平成 29 年 2 月 7 日	
処理方式	取り扱う産業廃棄物の種類	処理能力
破碎	木くず、廃プラスチック類 (これらのうち石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)	木くず 2.3 t/日 (8h) 廃プラスチック類 3.5 t/日 (8h)
圧縮・梱包	紙くず、繊維くず、金属くず、廃プラスチック類 (これらのうち石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)	紙くず 740.8 t/日 (8h) 繊維くず 106.4 t/日 (8h) 金属くず 649.6 t/日 (8h) 廃プラスチック類 769.6 t/日 (8h)
分解・選別①	紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類 (これらのうち石綿含有産業廃棄物、自動車等破碎物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)	1.5 t/日 (8h)
分解・選別②	紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類 (これらのうち石綿含有産業廃棄物、自動車等破碎物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)	3.6 t/日 (8h)
減容	廃プラスチック類 (廃発泡スチロールに限り、石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)	0.32 t/日 (8h)

廃棄物処理費につきましては、個別見積とさせていただきます。

## ◆ 産業廃棄物処理施設

処理方法	項目	
破碎	設置場所	熊本県宇城市松橋町久具字微雨 1820 番 2
	設置年月日	平成 23 年 9 月 4 日
	処理能力	木くず 2.3 t/日 (8h) 廃プラスチック類 3.5 t/日 (8h)
圧縮・梱包	設置場所	熊本県宇城市松橋町久具字微雨 1821 番 1
	設置年月日	平成 23 年 9 月 4 日
	処理能力	紙くず 740.8 t/日 (8h) 繊維くず 106.4 t/日 (8h) 金属くず 649.6 t/日 (8h) 廃プラスチック類 769.6 t/日 (8h)
分解・選別 ①	設置場所	熊本県宇城市松橋町久具字微雨 1821 番 1
	設置年月日	平成 23 年 9 月 4 日
	処理能力	1.5 t/日 (8h)
分解・選別 ②	設置場所	熊本県宇城市松橋町久具字微雨 1820 番 2
	設置年月日	平成 23 年 9 月 4 日
	処理能力	3.6 t/日 (8h)
減容	設置場所	熊本県宇城市松橋町久具字微雨 1821 番 1
	設置年月日	平成 23 年 9 月 4 日
	処理能力	0.32 t/日 (8h)

## ◆ 産業廃棄物処理実績

廃棄物の収集運搬量・処分量

項 目		単 位	平成 26 年度	平成 27 年度
産業 廃棄物	収集運搬量	t	1432	1542
	中間処理量	t	282	232
	うち再資源化等量	t	282	232
	最終処分量	t	0	0
	中間処理後の産廃の処分量	t	0	0
	うち再資源化等量	t	0	0

◆ 処理工程図

産業廃棄物中間処理（リサイクル事業部）

排出者	受入品目	処理方法	出荷品目	出荷先	
排出事業者 (231.7 t)	木くず (181.4 t)	破碎	木チップ [S1] (181.4 t)	燃料メーカー (181.4 t)	
	廃プラスチック類 (38.0 t)		硬質プラチップ (38.0 t)	再生原料メーカー (38.0 t)	
	紙くず (0.0 t)	圧縮・梱包	軟質プラプレス (0.0 t)	製紙メーカー (0.0 t)	
	繊維くず (0.0 t)		古紙ベール (0.0 t)	2次処理メーカー (0.0 t)	
	金属くず (5.3 t)		繊維ベール (0.0 t)	鉄鋼メーカー (5.3 t)	
	混合物 (0.0 t)	圧縮	金属プレス (5.3 t)	2次処理業者 (0.0 t)	
	陶磁器くず (5.8 t)	分解選別①	※品目別に再選別 (0.0 t)	再生砕石 (5.8 t)	自社行程へ (0.0 t)
		分解選別②			
		ガラスくず (1.2 t)	選別		
		選別		2次処理業者 (1.2 t)	

※数量の減少は異物、ロス、および品目違い等、出荷数量は合算となっているものもあります。  
原料として概ね売却しています。

産業廃棄物収集運搬（リサイクル事業部）

排出者	廃棄物種類	収集運搬量	処理方法	処分先
排出事業者 (1542.7 t)	ガラス・陶磁器 (51.8 t)	(51.8 t)	選別	A社 (1.6 t)
			焼却	B社 (0.5 t)
				D社 (49.7 t)
	汚泥 (1000.7 t)	(1000.7 t)	メタン発酵	D社 (150.8 t)
			選別	B社 (0.2 t)
			焼却	D社 (0.1 t)
			他用途原材料化	I社 (847.5 t)
			コンポスト化	E社 (2.2 t)
	金属くず (5.19 t)	(5.19 t)	選別	A社 (4.687 t)
			破碎	B社 (0.5 t)
				B社 (0.007 t)
	廃酸 (1.8 t)	(1.8 t)	焼却	D社 (1.8 t)
	廃アルカリ (3.2 t)	(3.2 t)	中和	D社 (3.2 t)
	木くず (184.3 t)	(184.3 t)	選別	A社 (0.9 t)
			破碎	A社 (179.3 t)
			B社 (0.3 t)	
			G社 (3.8 t)	
感染性産業廃棄物 (148.3 t)	(148.3 t)	焼却	D社 (148.3 t)	
コンクリートくず (5.2 t)	(5.2 t)	選別	A社 (5.2 t)	
廃プラ (120.9 t)	(120.9 t)	選別	A社 (16.2 t)	
		選別	B社 (0.6 t)	
		選別	D社 (0.0 t)	
		焼却	D社 (92.8 t)	
		破碎	A社 (0.5 t)	
			B社 (1.1 t)	
		熔解	F社 (9.6 t)	
動植物性残渣 (20.9 t)	(20.9 t)	焼却	D社 (20.4 t)	
		堆肥化	H社 (0.5 t)	
廃油 (0.5 t)	(0.5 t)	焼却	D社 (0.5 t)	

一般廃棄物中間処理（リサイクル事業部）

排出者	受入品目	処理方法	出荷品目	出荷先
宇城市 委託処理分 (822.2 t) + (66千本)	アルミ缶 (24.3 t)	選別・圧縮	アルミプレス [A1]	鉄鋼メーカー (113.2 t) [A1+A2]
	スチール缶 (21.2 t)	選別・圧縮	Cプレス [B1]	鉄鋼メーカー (109.4 t) [B1+B2]
	ペットボトル (27.9 t)	選別・圧縮	ペットプレス [C1]	2次処理業者 (143.7 t) [C1+C2]
	透明びん (52.9 t)	選別	透明カレット [D1]	2次処理業者 (118.2 t) [D1+D2]
	茶色びん (62.5 t)	選別	茶カレット [E1]	2次処理業者 (129.8 t) [E1+E2]
	その他の色のびん (16.4 t)	選別	その他カレット [F1]	2次処理業者 (12.9 t) [F1+F2]
	新聞・チラシ (221.4 t)	選別・圧縮梱包	新聞プレス [G1]	新聞プレス (456.5 t) [G1+G2]
	雑古紙 (132.2 t)	選別・圧縮梱包	雑誌プレス [H1]	雑誌プレス (629.5 t) [H1+H2]
	段ボール (61.8 t)	選別・圧縮梱包	段ボールプレス [I1]	段ボールプレス (688.7 t) [I1+I2]
	生きびん (66千本)	選別	一升びん [J1]	酒造問屋 (28千本) [J1+J2]
	古布 (41.6 t)	選別	ビールびん [K1]	酒造問屋 (84千本) [K1+K2]
	プラスチック類 (47.8 t)	選別・圧縮梱包	ウエス [L1]	2次処理業者 (98.4 t) [L1+L2]
	発泡スチロール (6.3 t)	選別・溶融	プラプレス	2次処理業者 (92.9 t)
	金属類 (55.9 t)	選別	PS(フット)	2次処理業者 (15.2 t) [M1+M2]
			鉄 [N1]	2次処理業者 (238.9 t) [N1+N2]
	廃食用油 (6.2 t)	選別	非鉄 [O1]	2次処理業者 (29.6 t) [O1+O2]
			鉄プレス [P1]	鉄鋼メーカー (30.0 t) [P1+P2]
	粗大ごみ (43.8 t)	選別	非鉄プレス [Q1]	鉄鋼メーカー (3.3 t) [Q1+Q2]
廃食用油 [R1]			2次処理業者 (11.0 t) [R1+R2]	
		可燃ごみ	宇城クリーンセンター (24.2 t)	
		処理困難物	※上記各項目へ	

※数量の減少は異物、ロス、および品目違い等、出荷数量は合算となっているものもあります。

一般廃棄物中間処理（リサイクルセンター）

排出者	受入品目	処理方法	出荷品目	出荷先	
一般持込 及び 自社回収 (3502.1 t) + (47221本) ※次頁含	アルミ缶 (69.5 t)	選別	アルミプレス [A2]	鉄鋼メーカー (113.2 t) [A1+A2]	
	スチール缶 (60.1 t)		圧縮	Cプレス [B2]	鉄鋼メーカー (109.4 t) [B1+B2]
	ペットボトル (87.3 t)		選別	ペットプレス [C2]	2次処理業者 (143.7 t) [C1+C2]
	びん類 (75.8 t)			カレット [D2]	2次処理業者 (260.9 t) [D1+D2]
	飲料容器混合 (100.7 t)				上の各項目に含む
	新聞紙・チラシ (219.1 t)	選別		新聞プレス [G2]	新聞プレス (456.5 t) [G1+G2]
	雑古紙 (306.9 t)			圧縮 梱包	雑誌プレス [H2]
	段ボール (560.6 t)		段ボールプレス [I2]	段ボールプレス (688.7 t) [I1+I2]	
	古紙その他 (133.4 t)	選別	その他	2次処理業者 (66.7 t)	
	一升びん (10103本)		一升びん [J2]	酒造問屋 28千本 [J1+J2]	
	ビールびん (37118本)		ビールびん [K2]	酒造問屋 84千本 [K1+K2]	
	古布 (19.6 t)	選別	ウエス [L2]	2次処理業者 (98.4 t) [L1+L2]	
	プラスチック類 (103.2 t)	選別	硬質プラプレス	2次処理業者 (15.1 t)	
	発泡スチロール (9.3 t)		圧縮 梱包	軟質プラプレス	2次処理業者 (77.7 t)
	鉄類 (62.3 t)	選別・溶融		PSインゴット [M2]	2次処理業者 (15.2 t) [M1+M2]
	非鉄類 (17.6 t)	選別	圧縮	鉄 [N2]	2次処理業者 (238.9 t) [N1+N2]
				鉄プレス [P2]	鉄鋼メーカー (30.0 t) [P1+P2]
	廃食油 (0.8 t)	選別	圧縮	非鉄 [O3]	2次処理業者 (29.6 t) [O1+O2]
				非鉄プレス [Q3]	鉄鋼メーカー (3.3 t)
	雑品他 (40.0 t)	選別	廃食油 [R2]	2次処理業者 (11.0 t)	
不燃ごみ (62.3 t)	選別	選別	その他雑品	2次処理業者 (75.7 t)	
			不燃ごみ (ガラス他)	2次処理業者 (9.4 t)	

※次ページへ続く

排出者	受入品目	処理方法	出荷品目	出荷先
一般持込 及び 自社回収  (3502.1 t) + (47221本) ※前頁含	木くず (65.5 t)	選別 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">             破碎           </div>	木くずチップ [S2]	2次処理業者 (234.5 t) [S1+S2]
	可燃ごみ (1428.5 t)	選別	木くずその他	2次処理業者 (1.0 t)
	その他プラ (5.4 t)	選別	可燃ごみ	各自治体清掃工場 (1748.2 t)
	その他金属 (2.2 t)	選別	その他プラ (PP他)	2次処理業者 (63.5 t)
	混合物他 (72.0 t)	選別	その他金属 (モーター他)	2次処理業者 (9.5 t)
			※上記各項目へ	※上記各項目へ

※数量の減少は異物、ロス、および品目違い等、出荷数量は合算となっているものもあります。

### 一般廃棄物収集運搬量

品目	数量 ( t )
飲料容器類	124
古紙類	647
生きビン類	1184本
鉄類	25
非鉄類	10
木くず類	37
可燃ごみ	1,369
プラスチック類	108
不燃物類	26
その他金属	0
混合物他	20

※持込を除く自社運搬量

● 許可一覧

許認可等の種類	許認可等番号	有効期限	
建築物飲料水貯水槽清掃業	熊本県 10 貯第 2 号	H28.10.01~H34.09.30	熊本県
建築物環境衛生総合管理業	熊本県 16 総第 3 号	H28.10.01~H34.09.30	熊本県
建築物ねずみ昆虫等防除業	熊本県宇保 21 ね第 1 号	H27.06.30~H33.06.29	熊本県
浄化槽保守点検業	熊本県知事 (28) 第 101 号	H28.10.01~H31.09.30	熊本県
浄化槽清掃業	宇城市環第 1188-2 号	H28.04.01~H30.03.31	宇城市
産業廃棄物収集運搬業	第 04300004186 号	H28.07.12~H35.07.04	熊本県
特別管理産業廃棄物収集運搬業	第 04350004186 号	H25.06.30~H30.06.29	熊本県
産業廃棄物収集運搬業	第 04000004186 号	H25.09.13~H30.09.12	福岡県
特別管理産業廃棄物収集運搬業	第 04050004186 号	H25.09.03~H30.09.02	福岡県
産業廃棄物処分業 (中間処理)	第 04320004186 号	H24.02.08~H29.02.07	熊本県
一般廃棄物処理業 (中間処理)	宇城市環第 1175-2 号	H28.04.01~H30.03.31	宇城市
一般廃棄物収集運搬業	第 16R-140 号	H28.04.01~H30.03.31	熊本市
一般廃棄物収集運搬業	宇城市環第 1165-11 号	H28.04.01~H30.03.31	宇城市
一般廃棄物収集運搬業	宇城市環第 1168-3 号	H28.04.01~H30.03.31	宇城市
一般廃棄物収集運搬業	第 2 号	H28.06.01~H30.05.31	宇土市
一般廃棄物収集運搬業	氷町許可第 28-3 号	H28.07.01~H30.06.30	氷川町
一般廃棄物収集運搬業	美里衛下第 421 号	H27.04.01~H29.03.31	美里町
一般廃棄物収集運搬業	許可 (収) 第 28-40 号	H28.04.01~H30.03.31	八代市
一般建設業	許可 (般 - 28) 第 18081 号	H28.09.12~H33.09.11	熊本県
古物商	第 931170000898 号	H21.03.03	熊本県

● 施設等の状況

(車両の種類と台数)

車両の種類	台数	車両の種類	台数
塵芥車	12 台	清掃車	4 台
バン	21 台	糞尿車	7 台
冷凍冷蔵車	3 台	ダンプ	1 台
脱着装置付コンテナ専用車	6 台	キャブオーバ	15 台
ユンボ	3 台	フォークリフト	3 台
その他	5 台		

計：80 台 (平成 28 年 9 月 30 日現在)

## III. 環境マネジメントシステム運営

### 1. 適用範囲

下記の当社全サイトにおける、全組織、全事業、全従業員を対象範囲とする。

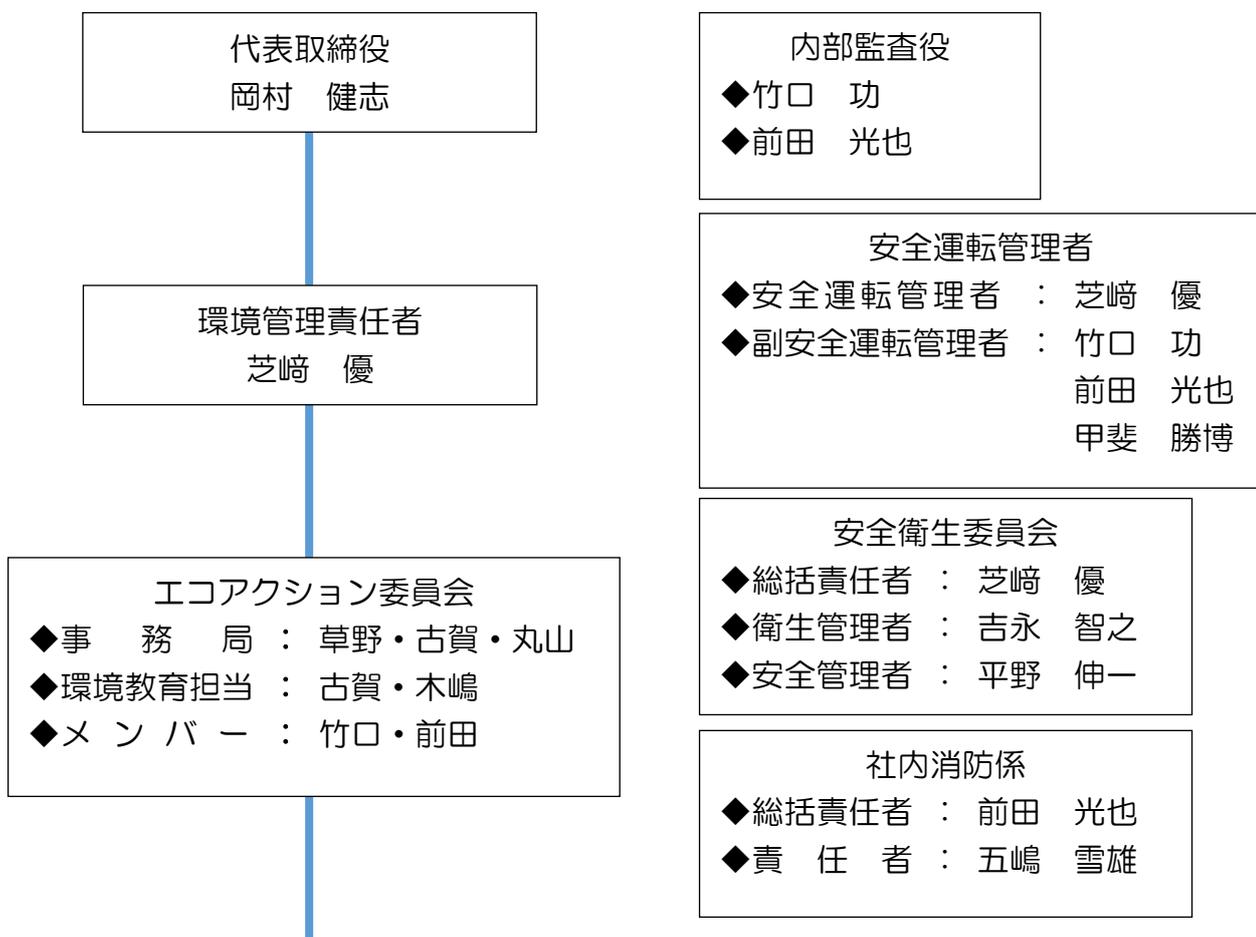
- 本社事務所  
：環境保全部、総合管理部、営業部、総務部
- 社員駐車場①  
：環境保全部、総合管理部、営業部、総務部
- 本社ビル管理係倉庫・車庫  
：総合管理部
- リサイクル事業部  
：リサイクル事業部
- リサイクルセンター  
：リサイクル事業部
- 社員駐車場②  
：リサイクル事業部
- リサイクル事業部駐車場  
：リサイクル事業部
- 環境保全部倉庫・作業場  
：環境保全部・リサイクル事業部
- 熊本南営業所  
：クリクラ熊南

#### <適用除外>

下記のサイト及び事業部は業務の性質上、第三者の所有施設内での業務となるため、適用除外とする。  
ただし、その業務の運営においては環境マネジメントに準じた運営を行うものとする。

- ウイングまつばせ  
：指定管理部
- 小川ラポート  
：指定管理部
- 熊本市城南老人福祉センター  
：指定管理部
- 各常駐清掃受託施設  
：管理部

## 2. 実施体制



	電気担当	燃料担当	水道担当	排水担当	廃棄物担当	グリーン 購入担当
リサイクル事業部	木嶋	深井	河野	松本	深川	—
リサイクルセンター (リサイクル事業部) ※ <sub>1</sub>	橋本	坂田	豊岡	中村	豊岡	—
環境保全部	石川	津志田	野崎	吉川	結島	—
総合管理部	吉永	辻	田中英	吉永	緒方	—
指定管理部 ※ <sub>2</sub>	小石	村上	内田	内田	勝間田	西山
総務部・営業部 (本社事務所)	淵上	平野	宗村	永本	勝木	前田
熊本南営業所 (クリクラ熊南)	那須	川上	柴垣	柴垣	内田	—

※<sub>1</sub> リサイクルセンター…リサイクル事業部ですが作業場が完全別棟のため各担当を分けております。

※<sub>2</sub> 指定管理部…対象範囲には含まれませんが、環境に配慮した運営を行っております。

### 3. 役割分担表

代表取締役	<p>環境経営に関する統括責任</p> <p>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</p> <p>環境管理責任者の任命</p> <p>環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</p> <p>環境目標・環境活動計画書を承認</p> <p>代表者による全体の評価と見直しを実施</p> <p>環境活動レポートの承認</p>
環境管理責任者	<p>EA21 委員会の委員長として委員会の運営</p> <p>環境経営システムの構築、実施、管理</p> <p>環境関連法規等の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底</p> <p>環境目標・環境活動計画書の確認</p> <p>環境活動の取組結果を代表者へ報告</p> <p>環境活動レポートの確認</p>
EA21 委員会	<p>環境管理責任者の補佐</p> <p>環境活動目標及び年間計画の検討</p> <p>環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</p> <p>環境関連文書及び記録の作成管理</p> <p>環境活動計画の実施・実績集計及び達成状況の報告</p> <p>従業員に対する教育訓練の実施、記録の作成</p> <p>環境関連法規等の取りまとめ表の作成及び遵守評価の実施</p> <p>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</p> <p>環境活動レポートの作成、公開</p> <p>その他に EA21 に関する業務</p>
事務局	<p>関係者（各部門責任者、事務担当者等）を適宜召集し、環境経営システムの運用上必要となる諸事項に対応</p> <p>環境経営システム運用状況の把握、課題整理</p> <p>EA21 委員会での検討内容の計画立案</p>
内部監査役	環境経営システムの適合性及び運用状況の監査
安全衛生委員会	従業員の危険又は健康被害を防止するための対策を講じる
安全運転管理者	車両管理、事故防止、事故後の対応及び安全運転に関する指導、教育
環境教育担当	全従業員に対して環境方針の周知を図るとともに環境教育を計画的に行う
電気担当	担当部署に対し部署に電気の節約を呼びかける
燃料担当	担当部署に対し部署毎に燃料（ガソリン、軽油、灯油）の節約を呼びかける
水道担当	担当部署に対し部署毎に水の節約を呼びかける
排水担当	担当部署の排水状況を定期的に確認する
廃棄物担当	担当部署に対しごみの分別、削減を呼びかける
グリーン購入担当	再生原料を使用したものを選定しグリーン購入を推進する
全従業員	<p>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</p> <p>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動を推進</p>

## 4. 環境目標

### ◆ 中期（3か年）環境目標（平成26年度～平成28年度）

（事業年度：4月～3月）

環境目標項目		単位	平成24年度 （実績・基準）	平成26年度 （目標）	平成27年度 （目標）	平成28年度 （目標）
電力使用量の削減		Kwh	108,991	106,811 （2%削減）	105,721 （3%削減）	104,631 （4%削減）
化石燃料使用量の削減	ガソリン	L	19,571	19,179 （2%削減）	18,983 （3%削減）	18,788 （4%削減）
	軽油	L	121,473	119,043 （2%削減）	117,828 （3%削減）	116,614 （4%削減）
	灯油	L	869	851 （2%削減）	842 （3%削減）	834 （4%削減）
CO <sub>2</sub> 排出量削減		Kg-CO <sub>2</sub> /	423,698	415,224 （2%削減）	410,987 （3%削減）	406,750 （4%削減）
水の使用量の削減		m <sup>3</sup>	543	532 （2%削減）	526 （3%削減）	512 （4%削減）
一般廃棄物の排出量削減		t	3.68	3.60 （2%削減）	3.56 （3%削減）	3.53 （4%削減）
受託産業廃棄物のリサイクル率100%推進		%	100	100	100	100
グリーン購入率の向上		%	再生原料を使用した商品を選定する	100	100	100
化学物質の適正管理		—	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理
社会貢献・清掃活動実施		回	1	2	2	2

※ 電力の排出係数：平成23年（0.525kg-CO<sub>2</sub>/kwh）を使用。

## 5. 環境活動計画

### 環境活動計画と部署毎の実施項目

環境目標項目	環境活動計画 (具体的活動)	適用範囲							適用 除外	
		リサイクル 業部	リサイクル センター	環境保 全部	総合管 理部	営業部	熊本南 営業所 (クリクラ 熊本)	総務部	指定管 理部 各常駐 先	
電気使用量の削減	出来るだけ消灯する	○	○	○	○	○	○	○	○	
	できる限り残業しない	○	○	○	○	○	○	○	△	
	エアコンの設定温度は室温を基準とし、冷房時 28℃、暖房時 20℃に設定する(温度計設置)	○	○	○	○	○	○	○	△	
化石燃料使用量の削減	ガソリン	アイドリングストップ	○	○	○	○	○	○	○	○
		エコドライブ実施(急発進急停止の禁止等)	○	○	○	○	○	○	○	○
	軽油	アイドリングストップ	○	○	○	○	—	—	—	—
		エコドライブ実施(急発進急停止の禁止等)	○	○	○	○	—	—	—	—
	灯油	退社 15 分前に暖房器具を止める	—	○	○	○	—	—	○	△
		ウォームビズの実施	○	○	○	○	○	○	○	○
水使用量の削減	水道メーターの定期確認	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般廃棄物の排出量削減	分別を徹底しリサイクルに努める	○	○	○	○	○	○	○	○	
受託産業廃棄物のリサイクル率 100%の推進	排出事業者様への情報提供を行い、リサイクル処理を促す	○	○	—	—	—	—	—	—	
グリーン購入率の向上	コピー用紙	▽ 支給の為	▽ 支給の為	▽ 支給の為	▽ 支給の為	▽ 支給の為	▽ 支給の為	○	○	
	トイレットペーパー	▽ 支給の為	▽ 支給の為	▽ 支給の為	▽ 支給の為	▽ 支給の為	▽ 支給の為	○	○	
化学物質の適正管理	購入前に化学物質含有量等の確認を行う	—	—	○	○	—	—	—	—	
社会貢献・清掃活動実施	積極的に取り組む	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：実施 △：出来るだけ実施 ▽：間接実施

※指定管理部および各常駐先については適用範囲外ですが、環境に配慮した運営を行っております。

## 6. 環境目標の実績

平成27年度環境目標の実績

(事業年度：4月～3月)

環境目標項目		単位	平成24年度 (実績・基準)	平成27年度 (目標)	平成27年度 (実績)	平成27年度 (目標達成率)
電力使用量の削減		Kwh	108,991	105,721 (3%削減)	126,294	84%
化石燃料 使用量の 削減	ガソリン	L	19,571	18,983 (3%削減)	40,661	47%
	軽油	L	121,473	117,828 (3%削減)	128,573	92%
	灯油	L	869	842 (3%削減)	589	143%
CO <sub>2</sub> 排出量削減		Kg- CO <sub>2</sub> /	423,698	410,987 (3%削減)	499,724	82%
水の使用量の削減		m <sup>3</sup>	543	526 (3%削減)	723	73%
一般廃棄物の排出量削減		t	3.68	3.56 (3%削減)	3.2	111%
受託産業廃棄物のリサイクル率 100%推進		%	100	100	100	100%
グリーン購入率の向上		%	再生原料を使用した 商品を選定する	100	100	100%
化学物質の適正管理		—	適正管理	適正管理	適正管理	—
社会貢献・清掃活動実施		回	1	2	2	100%

※ 電力の排出係数：平成23年(0.525kg-CO<sub>2</sub>/kwh)を使用。

## 7. 環境活動計画の取組状況とその判定

評価期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

判定： ○：できた △：不足 ×できていなかった

環境目標項目		環境活動計画 (具体的活動)	判定及び担当者							除外 範囲
			リ サイ クル 事 業 部	リ サイ クル セ ン タ ー	環 境 保 全 部	総 合 管 理 部	営 業 部	(ク リ ク ラ 熊 南) 熊 本 南 営 業 所	総 務 部	指 定 管 理 部 各 常 駐 先
電気使用量の削減		出来るだけ消灯する	○ 木嶋	○ 岩田	○ 石川	○ 吉永	○ 甲斐	○ 那須	○ 宗村	○ 小石
		できる限り残業しない	△ 木嶋	△ 岩田	○ 石川	△ 吉永	○ 甲斐	○ 那須	○ 宗村	△ 小石
		エアコンの設定温度は室温を基準とし、冷房時 28℃、暖房時 20℃に設定する(温度計設置)	△ 木嶋	○ 岩田	○ 石川	○ 吉永	○ 甲斐	○ 那須	○ 宗村	△ 小石
化石燃料使用量の削減	ガソリン	アイドリングストップ	○ 深井	○ 坂田	○ 津志田	○ 辻	○ 平野	○ 川上	○ 勝木	○ 村上
		エコドライブ実施(急発進急停止の禁止等)	○ 深井	○ 坂田	○ 津志田	○ 辻	○ 平野	○ 川上	○ 勝木	○ 村上
	軽油	アイドリングストップ	○ 山口	○ 坂田	○ 津志田	○ 辻	—	—	—	—
		エコドライブ実施(急発進急停止の禁止等)	○ 山口	○ 坂田	○ 津志田	○ 辻	—	—	—	—
	灯油	退社 15 分前に暖房器具を止める	—	○ 坂田	○ 近藤	○ 田河	—	—	○ 勝木	△ 村上
		ウォームビズの実施	○ 山口	○ 坂田	○ 近藤	○ 田河	○ 平野	○ 川上	○ 勝木	○ 村上
水使用量の削減		水道メーターの定期確認	○ 河野	○ 豊岡	○ 吉山	○ 鎌瀧	○ 永本	○ 柴垣	○ 宗村	○ 内田
一般廃棄物の排出量削減		分別を徹底しリサイクルに努める	○ 深川	○ 豊岡	○ 結島	○ 緒方	○ 五嶋	○ 内田	○ 勝木	○ 勝間田
受託産業廃棄物のリサイクル率 100%の推進		排出事業者様への情報提供を行い、リサイクル処理を促す	○ 中村	○ 中村	—	—	—	—	—	—
入 グ リ ン の 向 上 購	コピー用紙	再生原料を使用した商品を選定する	—	—	—	—	—	—	○ 宗村	○ 西山
	トイレトーパーパー	再生原料を使用した商品を選定する	—	—	—	—	—	—	○ 宗村	○ 西山
化学物質の適正管理		購入前に化学物質含有量等の確認を行う	—	—	○ 草野	○ 西小路	—	—	—	—
社会貢献・清掃活動実施		積極的に取り組む	○ 吉永	○ 中村	○ 野崎	○ 近藤	○ 平野	○ 栄永	○ 勝木	○ 内田

※除外範囲の指定管理部および各常駐先についても同様に評価を行っております。

## 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規に関して遵守状況を確認した結果、違反等はなかった。

また、関係行政機関等からの指摘・指導、利害関係者からの訴訟等もなかった。

## 9. 取組結果とその評価、次年度の取組内容

### ◆ 電力使用量の削減

南営業所・リサイクル事業部の使用量が大幅に増加となった。南営業所については、目標基準としている年（平成24年度）には実績がなかったため、目標数値が適していなかった。また、リサイクル事業部では、新しい機械導入により増加したものと考えられる。今後は、目標数値を随時見直していき、その目標に向け引き続き取り組みを続けていく。

### ◆ 化石燃料使用量の削減

#### ● ガソリン使用量の削減

営業部・南営業所で使用する車両の増加。また、全部署において業務量増加により使用量が多くなったため、目標を大幅に上回る結果となった。しかし、取り組みとして、各自で車両点検などを定期的に行う・エコドライブを心がけているなど、使用量削減を意識している社員が多くなってきている。今後、化石燃料使用量においても、適切な目標数値を設定していく。

#### ● 軽油使用量の削減

目標達成はできなかったが、前年度（平成26年度）と比較すると、2%ほど削減となっている。引き続きエコドライブの呼びかけを行うなど、社員の更なる意識向上に繋げていく。

#### ● 灯油使用量の削減

活動計画がきちんと実践されていたことで、目標を達成することができた。これからも継続して活動を続けていく。

### ◆ 水使用量の削減

水使用量は目標達成できなかった。業務量及び車両が増加したこと。また、水道管の破損により井戸水を使用できなくなったことで上水を使用した期間があった。そのため使用量が増加したと考えられる。今後は、毎月の使用量を部署ごとに記録・報告・検証を行い、社員の意識向上を図る。

### ◆ 一般廃棄物（可燃ごみ）の排出量削減

目標を達成することができた。品目ごとの廃棄物容器設置・分別廃棄の呼びかけを続けていることで、社員一人一人の意識が高まっている。しかし、前年度（平成26年度）と比較すると増加傾向にある。社員の意識向上を図るためにも、委員会主催の勉強会を行うなど推進活動をしていく。

#### ◆ 受託産業廃棄物（中間処理）のリサイクル率100%推進

平成24年度に許可取得後、中間処理業として幅が広がり、受入量は年々増加している。処理品目の追加及び処理施設の拡充を目標に、今後も更なる再分別化を行い、有償売却・再資源化に向け取り組む。

#### ◆ グリーン購入率の向上

環境に配慮したコピー用紙・トイレトーパーを購入している。グリーン購入対象品等の情報を収集するとともに、可能な範囲で切り替えを検討する。今後も引き続き環境配慮製品の購入をしていく。

#### ◆ 化学物質の適正管理

PRTR 法該当成分を含む品目は使用していませんが、全ての取り扱い品目に対して MSDS に準じた使用、管理を行っている。今後、新たな品目を扱う際にも MSDS のチェックを行い、適正な管理に努めていく。

#### ◆ 社会貢献・清掃活動実施

今年度も宇城市内の河川沿いの清掃活動、県道沿いのゴミ拾いなど活動を行った。毎年、社員全員で行っていることなので、従業員の環境に対する意識も高まってきている。

また、新たな取り組みとして、再資源化への理解をより深めてもらうことを目的に、排出事業者様へ弊社の施設（処分場）見学を推進していきたい。

## 10. 代表者による全体評価と見直しの結果

平成27年度は業績が伸びており、売上12%増となった。当然のことながら、業務量が増えた分、環境負荷も大きくなっている。しかし、なるべく増加させない努力は続けなければならない。今後も環境負荷に対する意識を共有し、この活動を継続して欲しいと思います。

また、会社としても、燃費が悪くなっている古い車両の入れ替えを計画的に行っていく等、環境負荷軽減に向けた取り組みを計画しています。全社一丸となって目標達成を目指します。